

平成29年度くまもと若手芸術家海外チャレンジ事業審査要領

1 目的

平成29年度くまもと若手芸術家海外チャレンジ事業補助金交付要項第7条第2項に基づき、くまもと若手芸術家海外チャレンジ事業補助金の採択に当たり、公正な審査を期するため、審査要領を定める。

2 審査方法等

(1) 審査員は以下の審査基準に基づいて、A～Eの5段階で評価する。なお、評価は別紙「審査表」により行う。

審査基準	
①チャレンジ意欲	(20点)
②実績	(20点)
③将来性	(20点)
④研修内容	(30点)
⑤実行性	(10点)

評価
A：大変優れている
B：優れている
C：普通
D：やや劣る
E：劣る

(2) (1)の審査の結果、審査表の合計点数の高い順に予算の範囲で選定する。ただし、審査基準のいずれかにE評価がある場合はその者を採択しない。

3 その他

対象となる芸術分野は、以下に定めるもののほか審査会が認めるものとする。

【想定される芸術分野】

分野	内容
美術	日本画、洋画、版画、彫刻、工芸、現代美術、写真、デザイン、建築、版画刷師、鋳造、保存・修復、アートマネジメント、美術教育、評論等
音楽	器楽、声楽、指揮、作曲、オペラ、演出、コレペティトール、ジャズ・ポピュラー演奏、作曲、アートマネジメント（芸術監督、プロデューサー、企画制作）
舞踊	バレエ、現代舞踊、舞踏、日本舞踊、民族舞踊、振付、アートマネジメント（芸術監督、プロデューサー、企画制作）
演劇	演出、俳優、劇作、人形劇、パントマイム、演芸、大道芸、曲芸、サーカス、アートマネジメント（芸術監督、プロデューサー、企画制作） 評論等
舞台美術	舞台美術、照明、音響、小道具、舞台監督等
映画	監督、俳優、シナリオ作家、プロデューサー、撮影、照明、美術、編集、スクリプター、ポストプロダクション、メイク、衣裳、コンピュータグラフィック、サウンドクリエイト、評論等
メディア芸術	映像、コンピュータグラフィック、インタラクティブアート、Web、ゲーム、アニメーション、マンガ、アートマネジメント、評論等

(別紙)

平成29年度くまもと若手芸術家海外チャレンジ事業審査表

申請者名

審査基準		配点	評 価			点数
申請者の意欲・資質	チャレンジ意欲	20	A	大変優れている	20	/20
			B	優れている	16	
			C	普通	12	
			D	やや劣る	6	
			E	劣る	0	
	実績	20	A	大変優れている	20	/20
			B	優れている	16	
			C	普通	12	
			D	やや劣る	6	
			E	劣る	0	
	将来性	20	A	大変優れている	20	/20
			B	優れている	16	
			C	普通	12	
			D	やや劣る	6	
			E	劣る	0	
研修等の内容	研修内容	30	A	大変優れている	30	/30
			B	優れている	24	
			C	普通	18	
			D	やや劣る	9	
			E	劣る	0	
	実行性	10	A	大変優れている	10	/10
			B	優れている	8	
			C	普通	6	
			D	やや劣る	3	
			E	劣る	0	
合計						/100

E判定 [該当 ・ 非該当]

審査員名